施策番号	0703
施策名	多様なスポーツ活動を支え合っているまちづくり (「支えるスポーツ」)
概要	多様化する要望にこたえて、スポーツ施設の柔軟な運営と良質なサービスの提供を 行うほか、スポーツを支えるしくみづくりや、スポーツを支える組織の人材確保を 進める。
担当局·部室	文化市民局・市民スポーツ振興室 共管局・部室
上位政策	7 スポーツ
施策に関係する 主な分野別計画等	京都市市民スポーツ振興計画

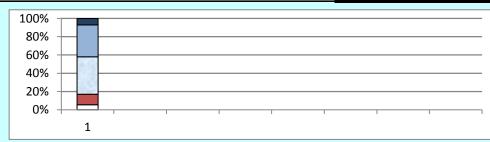
施策の評価

1 客観指標評価

	化梅力			25年度評価						
	指標名	23年度	24年度	前回値	最新值	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト	
1	市主催のスポーツ事業のボランティア参加者数(人)	b	a	9, 126	9, 262	9, 223	100. 4%	а	1.00	
2	-	-	-	-	-	_	-	-		
3	-	-	_	-	-	-	-	-		
4	-	-	_	-	-	-	-	-		
5	-	-	-	-	-	-	-	-		
6	-	-	_	_	-	-	-	-		
		b	a	容	F観指標	総合評	田	а		

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

	設問	そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう思わ ない	そう思わ ない	有効回答 者数	評価
1	スポーツイベントや運動会,レクリエーションなどの活動を,スタッフやボランティアとして支えるひとが増え	36	179	210	59	28	512	0
Ľ	動で、ハグラブやホテンティテとして文えるいとが唱えている。	7.0%	35.0%	41.0%	11.5%	5.5%	312	С
2	-							-
3	-							_
Ľ								
4	-							-
5	-							-
			市民生	活実感	調査総合	合評価		С



- ■そう思う
- ■どちらかというとそう思う
- 口どちらとも言えない
- ■どちらかというとそう思わない
- 口そう思わない

3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

В	施策の目的がかなり	達成されている						
Ь	重み付け	□ 客観指標	а	V	市民の実感	С	0.4	
(重み付けの スポーツ活		に感じられることが重	要であるた	め,	市民の実感を重ね	見する。	24 年 度	В
幅に増加して ・市民生活実	いるため,a評価となった 感評価では,「そう思う」	の開催により,同大会の た。 「どちらかと言うとそう思う ボランティア参加増によっ)」の合計が	42%	。 であり, 前年度の3	5%と比較	23 年 度	С

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

		事業費の物	状況(千円)	25年度事務事業評価結果	
	事業名	24年度 決算額	25年度 予算額	における目標達成度評価	担当局
1	スポーツ推進委員	25, 863	26, 504	普通	文化市民局
2	市民スポーツフェスティバル	16, 984	19, 489	良い	文化市民局
3	全京都大学野球トーナメント大会	4, 539	4, 628	良い	文化市民局
4	体育振興会事業助成	19, 735	24, 392	良い	文化市民局
5	国体派遣補助	1, 348	1, 348	かなり良い	文化市民局
6	京都市体育協会運営補助	25, 444	13, 372	良い	文化市民局
7	京都マラソン	467, 472	475, 870	良い	文化市民局
8	京都マラソン魅力アップ事業	12, 718	32, 568		文化市民局
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

^{*}予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・平成26年2月16日(日)に京都マラソン2014を開催し、大会を支えていただくボランティアの増加を図るとともに、大会をきっかけとしたスポーツの魅力発信に努め、スポーツボランティアの意義を伝え、「支えるスポーツ」のさらなる振興を目指す。

数値 9,126 9,262 136人増 9,223 23年度見規値 (9,126人) と32年度目標値 (10,000人以 上) から各年度の目標を等差的 (97人増/年) に算出 100人財産 (10,000人以 上) から各年度の目標を等差的 (97人増/年) に算出 100人財産 (10,000人以 上) を32年度目標値 (10,000人以 上) から各年度の目標を等差的 (97人増/年) に算出 100人財産 (10,000人以 上) を32年度目標値 (10,000人以 上) から各年度の目標を等差的 (97人増/年) に算出 100人財産 (10,000人以 上) から各年度の目標を等差的 (97人増/年) に算出 100人財産 (10,000人以 上) から各年度の目標を等差的 (97人増/年) に算出 (備考) から各年度の目標を等差的 (97人増/年) に算出 (備考) から名年度の目標値 (10,000人以 上) から各年度の目標を等差的 (97人増/年) に算出 100人財産 (10,000人以 上) から名年度の目標を等差的 (97人増/年) に算出 (情考) から名年度の目標を等差的 (97人増/年) に算出 (情考) から名年度の目標値 (10,000人以 上) から名年度の目標を等差的 (97人増/年) に算出 (情考) から名用度が関係を失きく上回ったため (10,000人以 上) ののの人以 上の参加を目標とする。 (10,000人以 上の参加を目標とする。) 中長期目標の見 (10,000人以 上の参加を目標とする。) 中長期目標の見 (10,000人以 上の参加を目標とする。) 中長期目標の見 (10,000人以 上の参加を目標とする。) 中間 (10,000人以 上の参加を目標とする。) 中長期目標の見 (10,000人以 上の参加を目標とする。) 中間 (10,000人以 上の参加を目標と) は、まませに (10,000人以 上の参加を目標と) は、まませに (10,000人以 上の参加を) は、まませに (10,000人以 上の表現 上の (10,000人以 上の参加を) は、まませに (10,000人以 上の参加を) は、まませに (10,000人以 上の表現 上の (10,000人以 上の (10	施策	名	070	03	多様な	スポーツ活動	を支え合ってい	るまち	づくり	(「支 え	るスポ	゚ーツ」
1 指標の説明	指標	[名	市主催の	のスポ-	ーツ事業	削のボランティ	ア参加者数(人	.)				
日主催のスポーツ事業のボランティア参加者数 2 指標の意味	担	当課	市民ス	ポーツ打	振興室		連絡先	3 6	6 – 0 1	6 9		
2 指標の意味 お主催のスポーツ事業において市民の間でスポーツ活動を支え合う動きが活発化する状況を示す指標(支えるスポーツ) 4 数値 推移 国標値 変別を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現としている。 中長期目標 数値 目標年次 達成度 型のの人以上の000人未満 単を設定した。 7 評価結果 23 24 25												
日主催のスポーツ事業において市民の間でスポーツ活動を支え合う動きが活発化する状況を 示す指標(支えるスポーツ)	7主催(のスポー	ツ事業の	ボラン	ティア参	:加者数						
田典:事業担当課調べ 日標値 日標 日標												
## 学生 10,000 10				1.5 S	4m				ŧ .			
日本							出典:事業担当	課調べ				
前回数値 最新数値 推移 数値 根拠 達成 接成 数値 規拠 達成 数値 数値 現拠 達成 数値 数値 現拠 接成 数値 表新数値 現拠 表示 表示 表示 表示 表示 表示 表示 表					/L L/ 2/	77000						
23年度 24年度 推移 数値 根拠 達成 数値 9,126 9,262 136人増 9,223 23年度現設値 (9,126人) と32年度目標値 (10,000人以 100.00 10,000人以 100.00 23年度日標値 (10,000人以 100.00 10,000人以 10,000人以 32年度 92.6%	1, 3 1日1	除(又んる	5スホー!	ソ)								
数値 9,126 9,262 136人増 9,223 23年度現況値 (9,126人) と32年度目標値 (10,000人以 から各年度の目標を等差的 (97人増/年) に第出 100.000人以 から名年度の目標を等差的 (97人増/年) に第出 100.000人以 から名中度の目標を等差的 (97人増/年) に第出 100.000人以 から名中度の (9.12を表現) に対しまする。 100.0000人以 から名中度の (9.12を表現) に対しまする。 100.000			5スポー!	ソ)								
全国順位 数値 目標年次 達成度 根拠		(値 前回	数値	最新		推移	数值	ı		3 1 JON.		一连成角
数値 目標年次 達成度 根拠 数値 10,000人以上 32年度 92.6%	4 数	(値 前回 23 ²	数値	最新 24 ²	丰度				根 (9,126人) と	32年度目標値 (達成度
数値 10,000人以上 32年度 92.6% 多くの市民ボランティイアが参加する京都マラソシを開始した平成37年度の最近的,126人から約10%増の10,000人以上の参加を目標とする。 第2.6% 今年度から、より高い目標となるよう、中長期目標の見直しを行った。 5 評価基準 6 基準説明 7 評価結果 長新数値の目標値に対する達成度が :100.0%以上 :100.0%以上 :100.0%以上 :100.0%以上 :100.0%以上 :100.0%未満 :1200分に :100分表満 :1200分に :100分の未満 :1200分に :1	4 数	値 前回 23 ² 9,1	数値	最新 24 ²	<u>∓度</u> ?62	136人増			根 (9,126人) と	32年度目標値 (
5 評価基準 6 基準説明 7 評価結果 最新数値の目標値に対する達成度が :100.0%以上 :100.0%以上 :100.0%以上へ100%未満 :100.0%以上へ90%未満 :100.0%以上へ90%未満 :100.0%以上へ90%未満 :100.0%以上へ90%未満 :100.0%以上へ90%未満 :100.0%以上へ90%未満 :100.0%以上へ90%未満 :100.0%以上へ90%を表 :100.0%以上へ90%を表 :100.0%以上へ90%を表 :100.0%以上へ90%を表 :100.0%以上へ90%を表 :100.0%以上の90%を表 :100.0%以上へ90%を表 :100.0%以上の90%を表 :100.0%以上の90%を表 :100.0%以上の90%を表 :100.0%以上の90%と表 :100.0%以上の90%と表 :100.0%以上の90%と表 :100.0%以上の90%と表 :100.0%以上の90%と表 :100.0%以上の90%と表 :100.0%以上の90%と表 :100.0%以上の90%と表 :100.0%以上の90%と表 :100.0%以上の90%と表 :100.0%以上の90%と表 :100.0%以上の90%と表 :100.0%以上の90%と表 :100.0%以上の90%と表 :100.0%以上の90%と表 :100.0%以上の90%と表 :100.0%以上の90%と表 :100.0%以上の90%と :100.0%	4 数	値 前回 23 ² 9,1	数値 	最新 24 ^左 9,2	F度 262	136人増中長期目標	9,223		根 (9,126人) と: 度の目標を等差	32年度目標値(差的(97人増/年 京都マラソン	の開催に伴い	100.4%
最新数値の目標値に対する達成度が ::100.0%以上 ::90%以上~100%未満 ::80%以上~90%未満 ::80%以上~90%ま満	4 数 数值	値 前回 23 ² 9,1	数値 車度 126 数値	最新 24 ^左 9,2 目標年次	平度 262 達成度	136人増中長期目標 相多くの市民ボランティア開始した平成23年度の現	9,223 艮拠 が参加する京都マラソンを 況値9,126人から約10%増の		根 (9,126人) と: 度の目標を等差	32年度目標値(232年度目標値(25 (97人増/年) 京都マラソン ンディアの参 た中長期目標 今年度から,)に算出 ✓の開催に伴い ⇒加者数が当初 ▼を大きく上回 より高い目標	100.49 い, 市民ボラ 可設定してい 回ったため, 悪となるよ
:100.0%以上 :90%以上~100%未満 :80%以上~90%未満 :70%以上~90%未満	4 数 数值 数值	(値 前回 23 ² 9,1 全国順位	数値 車度 126 数値	最新 24 ^左 9,2 目標年次	平度 262 達成度	136人増 中長期目標 材 多くの市民ボランティア:開始した平成23年度の現記10,000人以上の参加を目	9,223 艮拠 が参加する京都マラソンを 況値9,126人から約10%増の		根 (9,126人) と: 度の目標を等差	京都マラクの 京都マテル増/年 京都マテアの 京都マテアの た中長 から う,中長期目	の開催に伴い の開催に伴い かかまが当初 を大きく上回 より高い目標 が見直しを	100.49 い, 市民ボラ 可設定してい 回ったため, 悪となるよ
:90%以上~100%未満 準を設定した。 :80%以上~90%未満 :700/以上 200% ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	数 值 数值 評	(値 前回 233 9,1 全国順位	数値 26 数値 10,000人以上	最新 24 ^左 9,2 目標年次 32年度	手度 2 62 達成度 92.6%	136人増 中長期目標 本 参くの市民ボランティアア開始した平成23年度の現10,000人以上の参加を目標	9,223 収拠 が参加する京都マラソンを 況値9,126人から約10%増の 漂とする。	上)から各年	根 (9,126人) と: 度の目標を等差	京都マラクの 京都マテル増/年 京都マテアの 京都マテアの た中長 から う,中長期目	の開催に伴い の開催に伴い かかまが当初 を大きく上回 より高い目標 が見直しを	100.49 い, 市民ボラ 可設定してい 回ったため, 悪となるよ
·700/ N. L 000/ + **	数 值 数值 数值 数值 数值	(値 前回 233 9,1 全国順位 を国順位	数値 26 数値 10,000人以上	最新 24 ^左 9,2 目標年次 32年度	手度 2 62 達成度 92.6%	136人増 中長期目標 本 多くの市民ボランティアア開始した平成23年度の現10,000人以上の参加を目4 6 基準説明 当該指標につい	9,223 R拠 が参加する京都マラソンを 況値9,126人から約10%増の 原とする。	上を達	根 (9,126人) と: 度の目標を等差	32年度目標値(97人増)年 京都マラソン 京都マラリン ディ長期ら、 ラ・中長期目 7 評価)に算出 の開催に伴い が出る数が当初を大きく上回より高い目標 標の見直しを	100.49 い, 市民ボラ 可設定してい 回ったため, 悪となるよ
,70/0以上' [©] 00/0不何	数值 数值 数形 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	(値 前回 233 9,1 全国順位 全国順位 が以上 以上~10	数値 支値 10,000人以上 値に対す 0%未満	最新 24 ^左 9,2 目標年次 32年度	手度 2 62 達成度 92.6%	136人増 中長期目標 歩くの市民ボランティアア開始した平成23年度の現10,000人以上の参加を目4 6 基準説明 当該指標につい 成したときをa。	9,223 R拠 が参加する京都マラソンを 況値9,126人から約10%増の 原とする。	上を達	根 (9,126人) と: 度の目標を等差	32年度目標値(97人増)年 京都マラソン 京都マラリン ディ長期ら、 ラ・中長期目 7 評価)に算出 の開催に伴い が出る数が当初を大きく上回より高い目標 標の見直しを	100.49 い, 市民ボラ 可設定してい 回ったため, 震となるよ シ行った。